

レヴィメールニュース 2023年6月15日号

※本メールは過去に名刺交換させていただいた方へお送りしています。

こんにちは、株式会社レヴィです。いつも応援を頂きありがとうございます。
このメールでは、株式会社レヴィの取り組みやシステムデザインに関する最新の情報についてお知らせします。

皆さんこんにちは。6月も半ばとなって、全ての地域（北海道は除く）が梅雨に入ったそうです。しばらくは蒸し暑い中で不安定な天気が続きそうですので、体調や食品の管理などに要注意ですね。個人的には、大好きなキノコ（食べるのではなく見るのが好きです）がたくさん生えてくる時期になったので、ちょっとワクワクしています。そんな梅雨の中、今回は新しいダウンロード資料の公開など4件のお知らせをお届けします。

【目次】

- ・【無料ダウンロード資料】ドローン・航空機の認証取得
- ・「建築家とまちづくりをモデリング」のアーカイブページを公開しました
- ・KATA 紹介の時間アーカイブ&次回予告
- ・国際学会でBalusに関連する成果が発表されます！

■■■【無料ダウンロード資料】ドローン・航空機の認証取得■■■

「システムズエンジニアリングで学ぶ」シリーズの第一弾を無料公開しました！

「システムズエンジニアリングで学ぶ」シリーズは、システムズエンジニアリングの視点や考え方をを用いることで様々なトピックについて学びを深めるためのコンテンツです。

第一弾は「ドローン・航空機の認証取得」です。ドローンや航空機の認証取得に必要なシステム開発プロセスについて、システムズエンジニアリングの視点から解説しています。下記のページから無料ダウンロードできますので、ぜひご覧ください。

システムズエンジニアリングで学ぶ ～ドローン・航空機の認証取得～

<https://levii.co.jp/downloads/learn-in-se-01/>

■■■「建築家とまちづくりをモデリング」のアーカイブページを公開しました■■■

なんでもモデリング教室 #6（ゲスト：建築家／都市計画家の古宇田卓さん）のアーカイブページを公開しました。

古宇田さんのこれまでの作品や、建築家／都市計画家のお仕事についてわかるとても興味深い内容となっています。下記リンクページにて、編集版の動画やモデルの簡易解説を見ることができます。

なんでもモデリング教室 #6 建築家とまちづくりをモデリング！

<https://levii.co.jp/lab/nandemo/20230520/>

■■■KATA 紹介の時間アーカイブ&次回予告■■■

特定のユースケースにおいて Balus を効果的に使うためのショートカットである「KATA」を紹介する時間の第4回目を6月9日夜に配信しました。

今回紹介したのは「ソフトウェア上流設計KATA（簡易版UI特化）」です。これは、すでに使っているソフトウェアを改善したい、ある程度イメージがあるものを作る場合に利用するKATAです。現状分析や内部の設計をガッツリやらなくていいときに使えると思います。

配信は終了しましたが、「KATA 紹介の時間 アーカイブ」のページから動画を視聴することができるので、ご関心のある方はのぞいてみてください。

KATA 紹介の時間 アーカイブ

<https://go.levii.co.jp/kata-how-to>

次回、第5回のKATA 紹介の時間は6/25（金） 20:00～20:30に配信を予定しています。

紹介するKATAは未定ですが、決まり次第、レヴィ公式ブログで案内致します。

■■■国際学会でBalusに関連する成果が発表されます！■■■

7月にスイス/ローザンヌで開催される航空宇宙分野の大きな国際学会にて、Balusを使った研究開発の成果が発表されます。

今回発表される成果は、レヴィの創業メンバーである三浦がJAXAにて取り組んでいる新型ロケット開発に関連するものです。新型ロケットの小型実証機システムを設計する際に、Balusによる対話型モデリングを活用した事例と成果を発表します。

発表情報：

Masashi Miura, Yuki Sakamoto, "Interactive System Modeling for Designing a New Concept Launch Vehicle," Joint 10th EUCASS-9th CEAS Conference, SYSINT/Poster

Aerospace Europe Conference 2023

<https://eucass-ceas-2023.eu/>

★★★ 今日のシステミング辞典 ★★★

【検証（Verification）】

開発したシステムが仕様通りにつくられているかどうかを確認するプロセスのことを指します。成果物が仕様通りになっているかどうかを確かめると言うこともできます。成果物が意図されたもの（役に立つもの）になっているかどうかを確かめる妥当性確認

(Validation) と合わせてV&Vと呼ばれる確認プロセスを構成します。

システムデザイン研究所

<https://levii.co.jp/lab/>

システミングガイドブック

<https://levii.co.jp/downloads/guidebook-02/>

● 株式会社レヴィへのお問い合わせはこちらから。

<https://levii.co.jp/contact/>

● レヴィメールニュースの受け取りを停止したい場合は、お手数をおかけ致しますが次のフォームまでご連絡下さい。

<https://levii.co.jp/mailnews/stop>

--

発行：株式会社レヴィ 〒113-0033 東京都文京区本郷4-1-3

<https://levii.co.jp/> <https://blog.levii.co.jp/> <https://www.facebook.com/levii.inc/>

https://twitter.com/levii_inc